

## 特許出願公告及特許拔萃

### 特許出願公告拔萃

**硝酸によるアルミニウム鑛石分解法** (8 年特許公告第 4009 號、公告 8-9-18、東京市、加藤興五郎) 高温度に於ける固結状態の反應を利用し操作を簡單にして然も有効に  $Al$  を水又は酸溶液に可溶性たらしむる目的を以て  $Al$  鑛石を硫酸にて處理し固結状態となりたるものを  $66^{\circ}C$  以上  $400^{\circ}C$  以下の高温度に所定時間保つ如くすることを特徴とする  $Al$  鑛石分解法。

**小型ボールベアリング製造装置** (8 年特許公告第 4009 號、公告 8-9-18、大阪市、西中顯) 鋼球を圓滑に且つ均等に支持する小型ボールベアリングを極めて簡易に得んとする目的を以て、筒形状の外型とこれが内部に直立状に嵌入定置せる圓柱形の内型との周圍間隙内に上下周縁のフランジ間周側に數個の鋼球を配置せる薄き金屬短筒を二個の護謄短筒間に介在せしめて嵌入しこれを内型の座面上に支持せしめ然してこれが上下より圓筒形押型を降下せしめて前記護謄短筒を押壓する如くしたることを特徴とする小型ボールベアリング製造装置。

**軸承** (8 年特許公告第 4021 號、公告 8-9-18、瑞典國、アクチボラゲト、ノームイ) 構造簡潔にして有効なる此種軸承を得んとする目的を以て化學的處理により表面の全部或は一部を絶縁性にせる導熱且つ耐熱性材料を以て構成したる電氣絶縁層を軸承函内に設けたるを特徴とする電流の流入及流出を阻止す可くせる軸承。

**生鑄型強化塗料** (8 年特許公告第 4026 號、公告 8-9-19、東京市、株式會社日立製作所) 生鑄型面に塗布して迅速簡易に其の表面を強化し且つ鑄造物の鑄肌を整ふべき塗料を得んとする目的を以て鑄型面に強靱なる皮膜を形成し注湯に際して迅速に瓦斯化する樹脂の如き物質と該物質に對するアルコールの如き揮發性溶剤と黒鉛其の他の耐火材とより成る生鑄型強化塗料。

**管内原油の流速調整装置** (8 年特許公告第 4028 號、公告 8-9-19、和蘭國、ナームローゼ、フェンノーツチャツプ、デ、バターフシエ、ペトロレウム、マーツチャツツイジ) 原油の流通力又は原油内に含まる土砂の如き固形物により流通路を磨耗することを阻止し且つ取替を簡便ならしむる目的を以て油井より高壓力を以て原油を壓送する分岐管内に軸方向に通路を有し且つ螺絲を有する流通豆管を設け其端表面に薄き透孔板を定着し該板の透孔直徑を上記豆管の内徑通路より小さくして狭き喉口を呈せしめ且つ透孔の周邊の全部又は一部を耐磨耗性物質にて構成せしめたる油井より流出する管内原油の流速調整装置。

**高壓管の抵抗接合装置** (8 年特許公告第 4029 號、公告 8-9-18、英國、インベリアルケミカル、インダストリス、リミテツト) 高壓力に對する抵抗接合を行ふに當り該接合に充分なる弾性を附し壓力の變化を容易に調節し得る特徴を備へたる高壓管の抵抗接合装置を得んとする目的を以て鋼又は其他の硬質金屬を以て造りたる V 字形或は U 字形横断面を有する環の内面を高壓力に露出し該環の外面は接合すべき部分の定着表面に對し凸狀と爲して該環の各反對外面に於て密封接合を達成し且つ一個の補助環を取付け壓力に依る環壁の壓潰を豫防せしむべくせる高壓管抵抗接合装置。

**電弧銲接法** (8 年特許公告第 4039 號、公告 8-9-19、東京市、株式會社芝浦製作所) 銲接の側部及銲接の方向の兩方に於ける電弧の作用を制限し且つ銲接金屬を銲接作業中熔融鑛滓を以て覆ひ之れを銲接部上に凝固せしむべく改良銲接法を得る目的を以て銲接

作業中電弧の作用を制限し且つ銲解せる銲劑を銲接部上の定位置に保持すべき壁を銲接中接目の各側に具ふるに充分なる幅及厚さを有する銲劑の被覆を銲接すべき接目に給與すべくせることを特徴とする電弧銲接法。

**海水に對する耐蝕性大なる窒化合物** (8 年特許公告第 4045 號、公告 8-9-19、東京市、三菱造船株式會社)  $Mn$  鋼に強大なる海水に對する耐蝕性を附與せんとする目的を以て  $Mn$  11~15%、 $C$  1~1.2% 殘部を  $Fe$  及不純分とするオーステナチック、マンガ鋼を  $300\sim 800^{\circ}C$  にてアンモニア瓦斯又は窒素瓦斯を作用せしめ其表面より窒化層を形成せしめたる海水に對する耐蝕性大なる窒化合物。

**薄金屬板の銲接法** (8 年特許公告第 4083 號、公告 8-9-20、東京市、株式會社日立製作所) 薄金屬板の水密的銲接を極めて容易ならしめんとする目的を以て薄金屬板の端部を一方に折り曲げ該折り曲げ部を接合し其兩突縁部に水密又は氣密的の銲接を爲し金屬板の平坦接合部は點銲接と爲して兩板を一體に結合することを特徴とする薄金屬板の銲接法。

**炭素電弧銲接方法** (8 年特許公告第 4087 號、公告 8-9-20、神戸市、株式會社川崎造船所) 空氣中の酸素又は窒素等が被銲接金屬に作用して其質を粗惡脆弱ならしむることを阻止し之を展性延性に富ましむると共に取扱ひ易く且つ經濟上有利にして工業的價值ある方法を得んとする目的を以て電弧被銲接部を水瓦斯雰圍氣にて蔽蔽して銲接する方法に於て電極に炭素を使用し之に伴ひて水蒸氣を吹き付け該水蒸氣と銲接電流の流通により高温度に達せる炭素との反應により銲接作業中に連續的に水瓦斯を發生せしむることを特徴とする炭素電弧銲接方法。

**亞酸化銅光電池板製造方法の改良** (8 年特許公告第 4131 號、公告 8-9-25、東京市、逓信大臣) 是等成分の擴散浸透により感度極めて鋭敏なる光電池用亞酸化銅板を得んとする目的を以て金屬銅を酸素の存在に於て加熱し表面に酸化物を生成せしめて後之を熔融状態に在るアルカリ族金屬化合物、アルカリ土類族金屬化合物又はカドミウム化合物又は之等の混合物中に浸漬することを特徴とする光電池用亞酸化銅及製造法。

**接觸酸化防止裝置** (8 年特許公告第 4132 號、公告 8-9-25、東京市、日本エスケイフ興業株式會社) 金屬相互間或は金屬と非金屬との接觸面に現はるる酸化作用を簡單且つ良好に防止し得る裝置を提供せんとする目的を以て相對的に略定着せる二個の機械部分の中つとも一方が接觸面に於て多數の凹部を備ふることを特徴とする接觸酸化防止裝置。

**抗張力大なる鑄造用輕合金** (8 年特許公告第 4132 號、公告 8-9-25、神戸市、株式會社神戸製鋼所) 常溫並に高温度に於ける抗張力特に大にして摩擦に耐へ鑄造に適する此種合金を得んとする目的を以て  $Cu$  1.0~5.0%、 $Si$  7.0~15.0%、 $Mg$  0.5~1.5%、 $Cr$  0.2~1.0%、 $Ti$  0.05~0.12%、殘部  $Al$  より成る抗張力大なる鑄造用輕合金。

**金屬殊に  $Mg$  及  $Mg$  合金の精製法** (8 年特許公告第 4140 號、公告 8-9-25、英國、ブリチツシュ、マキシアム、リミテツト) 生成金屬中に不純物を混入せしむることなく然かも金屬の熔融點を低下し且つ保護被覆層の生成を容易ならしめんとする目的を以て水分 2~20% を含有せしめたる鹽化  $Mg$  を用ふることを特徴とし

之を弗化  $Mg$  と混じて熔融金屬に添加する金屬殊に  $Mg$  及  $Mg$  合金の精製法。

**鋼鐵亞鉛合金** (8 年特許公告第 4142 號、公告 8-9-25、東京市、日本特殊金屬工業株式會社) 抗張力比較的大にして能く摩滅耗にたへ色澤美麗にして且つ廉價なる合金を得んとする目的を以て  $Cu$  50~93%、 $Fe$  6~30%、 $Zn$  1~30% を含有する合金。

**滲炭防止劑** (8 年特許公告第 4172 號、公告 8-9-27、大阪市、高橋源助) 軟鐵又は各種低炭素鋼の局部摺擦箇所を塗劑することにより其の部分的滲炭作用を極めて確實有効に防止せんとする目的を以て滲炭作業温度に於て融液状態をなし且炭素を吸収せざる金屬粉末に含水珪酸  $Al$  及水硝子を混和凍結して成る滲炭防止劑。

**磷酸亞鉛材料の製造法** (8 年特許公告第 4179 號、公告 8-9-27、亞米利加合衆國、メタル、フイニシング、リサーチ、コーポレーション) 均質なる組成を有し且つ取扱に便にして安定なる各分離せる斜方晶系の結晶より成る熔解し易き粒狀の磷酸亞鉛材料を簡単に製造する目的を以て  $Zn$  を溶解せるとき 14~17% の  $Zn$  と 42~60% の酸とより成る  $Zn$  と磷酸の熱水溶液を造ること該水溶液をなるべく迅速に約 45°C に冷却すること約 45°C に冷却したる後結晶作用の開始に至るまで冷却を徐々に (例へば一時間 4°C の割合にて) 繼續すること然る後冷却を止め結晶作用の行はる間溶液を攪拌すること及生成する結晶を母液より分離することより成る磷酸亞鉛の各分離せる斜方晶系の結晶より成る磷酸亞鉛材料の製造法。

**石炭及類似含炭素質物の乾溜裝置** (8 年特許公告第 4213 號、公告 8-9-29、英國、ロウ、テンペレイチユア、カーボニゼーション、リミテッド) 下部レトリに屬する排尿管内に凝結に因り炭素の附着することを防止し從つて其の排尿管の頻繁なる掃除を必要ならしめんとする目的を以て下部レトリ即ち冷却室内に發生せる瓦斯及蒸氣を導出する排尿管を上部レトリ内に設け該排尿管を上部レトリより發生する蒸氣及瓦斯の排尿管に通ぜしめたる石炭及類似含炭素質物の乾溜裝置。

**安全剃刀** (8 年特許公告第 4214 號、公告 8-9-29、米國、ジレット、セーフティ、レーザ、コムパニー) 此種安全剃刀に於て幅片及保護片間の關係位置を從來よりも簡便且精確に調節するを得しむると共に刃片の取付取外しを更に簡便安全に遂行すべからしむる目的を以て中間介在刃片を保持する保護及幅狀片を備へ該幅狀片を保護片の縱縁に於て軸に樞支せる二片に分裂したる形式の剃刀に於て把手に可廻轉自在に裝架せる套管の上部に比較的大直徑のウォームを設け其直徑的に相對する部分にウォーム齒片を嚙付しめ該兩齒片は前記幅狀片の樞軸に固着し依て套管を廻轉することにより幅狀片を保護片より離るる如く或は之に接近する如く旋回し得べくなしたることを特徴とする安全剃刀。

**酸化銅層處理法** (8 年特許公告第 4263 號、公告 8-10-2、東京市、安藤興五郎外二名) 強靱にして附着力強く排濕性にして電氣絶緣力著大なる層を得んとする目的を以て酸化銅層を脂肪酸の存在の下に加熱し該層中に脂肪酸銅鹽を生成含有せしむることを特徴とする酸化銅層處理法。

**金代用合金** (8 年特許公告第 4266 號、公告 8-10-2、大阪市、安藤興七郎) 20 金乃至純金に匹敵する色澤を有する金代用合金を得る目的を以て  $P$  0.1~0.25%、 $Ni$  1~1.5%、 $Al$  1~2%、 $Cu$  40~46% 及殘部百分率の  $Zn$  を含有せしめてなる金代用合金。

**硫黃回收方法** (8 年特許公告第 4234 號、公告 8-10-4、大阪市、林正哉) 硫化アンモニウムの有する硫黃溶解性及低溫蒸溜性とを巧に利用し簡易なる操作工程に依り經濟的に純粋なる硫黃を回收せんとする目的を以てヴィスコース法人造絹絲製造廢液の如き硫黃を含有する液泥に硫化アンモニウムを混和して硫黃を溶解せしめ之を濾過して得らるる濾液を蒸溜に服せしむることを特徴とする硫黃回收方法。

**金屬製藥莢** (8 年特許公告第 4304 號、公告 8-10-4、佛國、コンパニ、ロイヤール、アスツリンネ、デ、ミヌ) 點火に際して龜裂を生ぜざる如くなし以て其の取扱ひを安全ならしめたる上其の重量を頗る輕くなしたる藥莢を得んとする目的を以て底部と胴との間に二重褶曲部を設け此の二重褶曲部をスプリングとして作用し得べ

く形成せしめたる金屬製藥莢。附記 1. 多量の  $Zn$  と小量の  $Cu$  例へば重量比にて約 99.5% の  $Zn$  と同じく重量比にて約 0.5% の  $Cu$  とを含有する合金にて製作せる上記々載の藥莢。(2. 3. 省略)。

**二重矢鉤製造法** (8 年特許公告第 4307 號、公告 8-10-6、獨逸、クレツクナー、ヴェルケ、アクチエンゲゼルシャフト) 海岸築造工事、築港工事、突堤工事、開渠工事等に於て強大にして最も有效なる二重矢鉤を經濟的に得んとする目的を以て先づ上下の平行突縁を有する突縁支持體を壓延し之を壓延裝置の最端より取出して直ちに其の壓延温度にて曲縁機内に入れ此處にて上下兩突縁の四つの端部に一工程にて穹曲突起よりなる鉤子を形成せしめ而も此等上下の兩鉤子を上下突起部の同じ側に設けるか或は又同様突起部を對角縁の方向に推移して位置せしめ得ることを特徴とする抵抗力強き突縁支持體を備へたる二重矢鉤の製造法。

**時効硬化性銅合金** (8 年特許公告第 4332 號、公告 8-10-6、仙臺市、金屬材料研究所長) 硬度高く且つ高き抗張力を有し容易廉價に製造せらるべき銅合金を得んとする目的を以て  $Cu$  又は銅合金に  $B$  0.01~3%、 $Ni$  0.1~30% を其合金全量中に含有せしめたる時効硬化性銅合金。

附記  $Cu$  に代ふるに  $Cu$  と  $Fe$ ,  $Co$ ,  $Cr$ ,  $Mn$  の一つ又は二種以上を 0.1~20% 含有する銅合金、 $Zn$  0.1~45% を含有する銅合金、 $Sn$  を 0.1~30% 含有する銅合金、 $Al$  又は  $Si$  の一つ又は二種を 0.1~10% 含有する銅合金、 $Ag$ ,  $Cd$ ,  $Ti$  又は  $Ba$  の一つ又は二種以上を 0.1~3% 含有する銅合金或は上記諸合金を互に相加へたる如き成分を有する銅合金を以てする上記記載の時効硬化性銅合金。

### 特許拔萃

| 特許<br>番號 | 發明の名稱                                           | 特許權者                                                                              | 公告拔萃<br>載本誌番號 |
|----------|-------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 102076   | 銀銅合金線<br>$Al$ 屬、金屬又は其の合金より成る銀又は製品に寫眞畫像を現出せしむる方法 | 古河工業株式會社                                                                          | 19 年 5 號      |
| 102112   | 高硬度合金                                           | 金屬材料研究所長                                                                          |               |
| 102087   | 砒化及び砒硫化ニツケル鑛の浮遊選鑛法                              | 株式會社<br>住友電線製造所                                                                   | 19 年 5 號      |
| 102109   | 電氣により鐵及鋼の棒を鍛造する方法の改良                            | 小室靜夫外 1 名                                                                         | 19 年 5 號      |
| 102131   | 石炭の炭化法                                          | ソシエテ、ホールディング、デ、ブルベ、エプロセデジ<br>アシツノ、フルレボシ<br>ヤージュ、エレクトリック<br>コンパニー、デ、ミーン、<br>ド、ブルエイ | 19 年 2 號      |
| 102180   | 鐵鋼類黑色着色方法                                       | 陸軍大臣                                                                              | 19 年 5 號      |
| 102208   | 鑄鐵に耐摩耗性を附與する方法                                  | 三菱造船株式會社                                                                          | 19 年 6 號      |
| 102201   | 金庫用材                                            | 株式會社<br>住友製鋼所                                                                     | 19 年 5 號      |
| 102262   | アルミニウム合金                                        | ロールス、ロイス、リミテ<br>ッド                                                                | 19 年 5 號      |
| 102261   | 至硬質の合金                                          | フアンスチール、プロダク<br>ツ、コムパニー、インコー<br>ポレーテッド                                            | 19 年 4 號      |
| 102284   | 木炭製造爐                                           | 福田耕作                                                                              |               |
| 102324   | 鑄型分離用粉末製造法                                      | 株式會社豊田自動<br>織機製作所                                                                 | 19 年 5 號      |
| 102341   | 砂金又は貴金屬粒子の選別採收方法                                | ニコラス、ゴロブ<br>チユフ                                                                   | 19 年 5 號      |
| 102352   | 石炭の炭化に伴ふ不規則なる導電作用を制御する滿淹鐵の電氣製鍊法                 | 井上義一                                                                              | 19 年 6 號      |
| 102394   | 海水に耐腐蝕性大なる強力輕合金                                 | 株式會社<br>神戶製鋼所                                                                     | 19 年 5 號      |
| 102393   | 常溫並に高温渡に於て抗張力大なる鑄造用輕合金                          | 株式會社<br>神戶製鋼所                                                                     | 19 年 5 號      |
| 102382   | 鐵又は亞鉛の表面を被覆する方法                                 | 日本パーカライジ<br>ング株式會社                                                                | 19 年 5 號      |
| 102425   | 亞酸化銅光電池板製造方法                                    | 逓信大臣                                                                              | 19 年 6 號      |
| 102437   | 金屬又は其の炭化物の成形方法                                  | 東京電氣株式會社                                                                          | 19 年 3 號      |
| 102439   | ジメンス、マルチン熔爐の改良                                  | テルニ、ソシエテ、ベル、<br>リンドストリア、エ、レ<br>ツトリチダ                                              | 19 年 5 號      |
| 102435   | 吸氣自然式硫黃製煉法                                      | 北海道硫黃<br>株式會社                                                                     | 19 年 6 號      |
| 102489   | 高磁力合金                                           | 三島徳七                                                                              | 19 年 6 號      |
| 102490   | 同上                                              | 同上                                                                                | 19 年 5 號      |